

# エコデザイン 2006 アジアパシフィックシンポジウム論文作成要項

○第1 著者名(所属1、E-mail) 第2 著者名(所属2)

## Paper Format for EcoDesign 2006 Asia Pacific Symposium

○First Author (Organization 1, E-Mail ) and Second Author (Organization 2)

Abstract About 200 word abstract written in English. ,,,,,,,,,,

.....  
.....

### 1. はじめに

講演予稿はミスプリント防止のため、著者の PDF 原稿を A4 判の大きさと両面印刷し、製本させていただきます。この執筆要項をよくお読みの上で原稿を作成して下さい。

### 2. 原稿

原稿は任意の A4 判用紙を印刷用紙サイズと指定し、パソコン等で PDF ファイルを作成して下さい。原稿は、図面や写真を含めて 2-6 頁です(奇数頁は避け、なるべく偶数頁に収めてください)。予稿は白黒印刷を予定しており、写真を含めてのカラー印刷は行いません。

PDF ファイル中にカラーの図表を含んでも構いませんが、白黒印刷されることを念頭に、出来上がりが要項に適合するようにして下さい。下記のスタイルと著しく異なる原稿は再提出していただきますので、十分にご注意ください。

#### 2.1 印刷スタイル

プリントアウトするときのスタイルは、左右マージン 20mm, 上部マージン 20mm, 下部マージン 25mm と設定し、内部領域に原稿が収まるようにして下さい。第 1 頁は表題、著者名、所属等を記述する額表部分と本文から成り、本文は第 2 頁へと続きます。最終頁の最終部分に論文内容に関する連絡先を記入して下さい。本文は左右 2 段組とし、段間は 7.5mm 程度にして下さい。

#### 2.2 表題、著者名

第 1 頁目の額表欄には、表題、著者名および所属、一行空けて、英文表題、英文著者名および所属を書いて下さい。表題は大きめの文字を使って下さい。このサンプルは 14 ポイントです。著者名等は 10 ポイントです。英文表題は、14 ポイント Arial または Helvetica のボールド体、英文著者名等は 10 ポイント Arial または Helvetica の標準書体です。また、発表者氏名の左肩に○印をつけることを忘れずお願い申し上げます。

### 2.3 本文

額表欄の下からは本文領域です。額表欄と本文領域の間は 2 行空けて下さい。このサンプルの文字の大きさは 10 ポイント、MS 明朝で、1 段 1 行に 24 文字書いています。文字数、行数に関しては厳密ではございませんが、全体の体裁を揃えていただくよう、お願い申し上げます。

### 2.4 図、表および写真

PDF の原稿中 (ファイル中) ではカラーでも構いませんが、予稿集は白黒印刷となりますので、原稿の配色に関しては十分にご注意ください。また、PDF のファイルを作成する時点で、図表が潰れない様に解像度に関しては十分にご注意をお願い申し上げます。

### 2.5 ファイルサイズ

PDF のファイルサイズは、最大でも 3.0MB 以内となるよう、ご協力お願い申し上げます。3MB 以上を超えてしまう場合は、CD-R などで送付してください。その際は、ご連絡ください。

### 3. 使用言語

原稿、講演発表共に日本語または英語とします。但し、英語による投稿は、英文 Template によりご投稿下さい。

### 4. 著作権の扱い

講演原稿の著作権は、エコデザイン推進機構に譲渡いただいたものとさせていただきます。

### 5. 原稿提出先

原稿 (PDF) の送付先は下記の通りです。締め切りを厳守してください。

締 切 : 2006 年 10 月 20 日 (金) 必着

送付先 : 〒113-8656 東京都文京区弥生 2-11-16

東京大学武田先端知ビル 301 号室

NPO エコデザイン推進機構 三浦 忠夫

TEL: 03-5841-1171 FAX: 03-5841-1171

Email: [ecodesign2006@ecodenet.com](mailto:ecodesign2006@ecodenet.com)

### 6. 参考文献